

がん克服シンポ

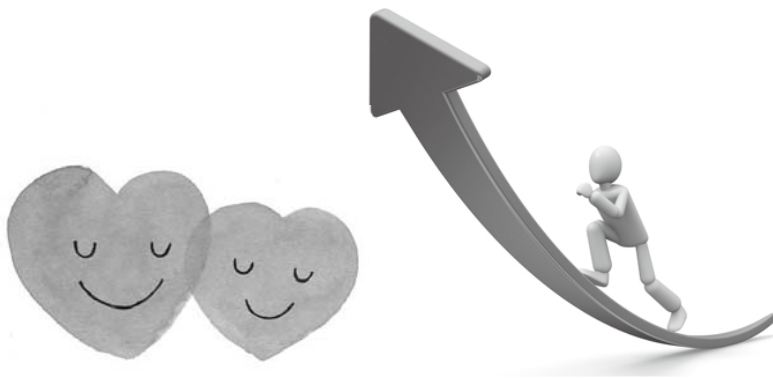
がんからの生還のカギを探ろう

西洋医学を活用して生還をめざす人と 西洋医学に頼らず生還をめざす人の 底流にあるもの

がん患者と家族の会として全国で最も長い歴史をもついずみの会。四半世紀以上に渡り、がん患者に多くの提案をして活動の実績を残してきました。現在の会員数は約500名。毎年100名前後の入会者がいる中、多くは再発や転移をされた方がほとんどです。

いずみの会の会員には末期がんからの生還者もいます。二か月に一度の公開講座では、がんを乗り越えて輝いて生活されている方や、或いはがん克服のコツをお持ちの先生方に講演いただいております。

西洋医学に頼らず手術や抗がん剤治療をしないで生還を目指す人、西洋医学を活用して生還を目指す人、様ざまです。今回はいずみの会会員の体験や課題提起を行いながら、フォーラム参加者のみなさんと一緒にがんからの生還のカギを探りたいと考えています。



※フォーラム終了後に講師を囲んで懇親食事を予定します。会費は頭割り実費。参加希望者は会場受付でお申し出ください。

日時 2017年**6月22日(木)** 18:30~20:30

会場 **市民活動推進センター (ナディアパーク6F 集会室)**

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル6階 TEL052-228-8039

会費 一般 1,500円 (日本ホリスティック医学協会会員 1,000円)

主催 特定非営利活動法人 日本ホリスティック医学協会中部支部
事務局(長谷部) 愛知県一宮市平和1-2-13

インターネット受付 <http://holistic-chubu.org/event/>

申込み TEL **0586-46-1273** FAX **0586-46-0367**

問合せ メールアドレス contact@holistic-chubu.org

メルマガ「ホリスティックの壺」好評配信中！(完全無料・毎週更新)

購読は中部支部ホームページより <http://holistic-chubu.org>

パネラー紹介



いずみの会代表 小松 康弘

今から27年前に妻が進行がんになり何とか生還できる方法がないかと考えて中日新聞のサポートを受け、がん患者と家族の会・いずみの会を設立した。



いずみの会副代表 齋藤 康夫

今から11年前に肺に10センチのがんが見つかり、手術ができなく、抗がん剤と放射線治療を行いながら、あらゆる書物や講演を聞き、独自の方法を見つけ出し、日々それを実践してがんからの生還を目指している。



地下鉄名城線「矢場町」駅6番出口 徒歩5分
地下鉄東山線「栄」駅 サカエチカ8番出口 徒歩5分